

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

2025 年度 共同利用研究計画 随時募集枠 公募要領

本研究所は日本初の産業数学の研究所であり、多様な数学研究に基礎を置く、新しい産学連携の拠点として 2011 年 4 月に附置研究所として設立されました。2013 年 4 月には文部科学大臣から共同利用・共同研究拠点「産業数学の先進的・基礎的共同研究拠点」に認定され、理念である「マス・フォア・インダストリ」の具現化を推進しているところです。その事業の一環として、本研究所は 2025 年度の共同利用研究の随時募集枠について下記の通り公募します。

1. 公募する研究種目

(1) 研究集会 (II)

数日間の研究集会を公開で行うものです。組織委員会の委員と講演者には、産業界からの参加を強く推奨します。チュートリアル的な内容でも応募可能とします。また国際連携を進めるため、講演者として海外からの参加者を含めることが望ましい、とします。

(1-1) 旅費・講演謝金として 10 万円を上限として支援。

(1-2) 原則として、本研究所の施設で開催。

(やむを得ず伊都キャンパス以外の九州大学の施設、もしくは九州大学以外の施設での開催を希望する場合はご相談ください。)

1 日だけの企画や予算額がゼロの応募も可。

(1-3) 対面形式・ハイブリッド形式・オンライン形式で実施することが可能。

(1-4) 研究終了後には A4 で 2 ページ程度の成果報告書を提出。

(2) 短期共同研究

本研究所において、比較的少人数のグループで実質的な共同研究を行うものです。期間に制約は設けませんが、年度内に終了することを条件とします。オンライン形式やハイブリッド形式を活用した計画でもかまいません。研究テーマとして、将来の産業への展開を見越した数学研究のような萌芽的なものから産業の問題解決に直接資する研究まで、多様な研究を支援しますが、個々の企業の知的財産に直結するような狭い問題よりは、複数の企業や研究機関の研究者が協力して取り組めるような、ある程度の普遍性をもった問題を重視します。そのために、産業界や諸科学分野からの参加を強く推奨します。また、共同研究実施中に講演などの一部を公開できるように計画してください。ただし、研究発表が主となるような計画は上記の研究集会の種目に応募してください。

- (2-1) 旅費・講演謝金として10万円を上限に支援.
- (2-2) 原則として、本研究所の施設で開催。
(やむを得ず伊都キャンパス以外の九州大学の施設、もしくは九州大学以外の施設での開催を希望する場合はご相談ください.)
- (2-3) 対面形式・ハイブリッド形式・オンライン形式で実施することが可能.
- (2-4) 研究終了後にはA4で3ページ程度の成果報告書を提出.

オンライン会議用のソフトウェアは本研究所で準備します。経費支援、共同利用研究実施の際に必要な作業は本研究所が行います。宿泊の手配や送迎は、原則として行いません。また、伊都キャンパスから参加する方は図書館、インターネット接続などの研究資源を利用することができます。研究計画は、2025年4月1日から2026年3月31日までに実施されるものとします。

2. 募集期間と採否の連絡

2025年3月1日～2025年11月10日の間、随時応募を受け付けます。応募は毎月10日に締め切り、審査の上で同じ月の月末までに研究代表者に採否を通知します。実施日の少なくとも2ヶ月前の10日の締め切り日までに応募してください。予算が超過した場合は上記期間内であっても公募を締め切ります。また、日程が重複した場合は先に確定した研究計画を優先しますので、早めに応募してください。

応募締切日	実施期間
2025年3月10日	2025年5月以降に実施する研究計画の応募が可能です
2024年4月10日	2025年6月以降に実施する研究計画の応募が可能です
2025年5月10日	2025年7月以降に実施する研究計画の応募が可能です
2025年6月10日	2025年8月以降に実施する研究計画の応募が可能です
2025年7月10日	2025年9月以降に実施する研究計画の応募が可能です
2025年8月10日	2025年10月以降に実施する研究計画の応募が可能です
2025年9月10日	2025年11月以降に実施する研究計画の応募が可能です
2025年10月10日	2025年12月以降に実施する研究計画の応募が可能です
2025年11月10日	2026年1月以降に実施する研究計画の応募が可能です

3. 応募方法

(1) 応募資格

大学・大学院・短期大学、大学共同利用機関、高等専門学校、国公立試験研究機関、独立行政法人および企業に所属する研究者、および大学院生。

(2) 応募方法

本拠点のウェブページ

<https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp/>

からオンライン申請システムを利用して共同利用研究計画提案書を作成し、応募してください。採択された計画について、提案書の内容の一部はウェブページなどを通じて公開します。応募に必要なデータや公開する項目などの詳細については上記ページの説明をご覧ください。

なお、共同利用研究計画提案書には、本研究所内に専門分野が関連する研究者がいれば、その名前を記入してください（特になければ記入不要）。所内の関連研究者の記入の有無が採否に影響することはありません。また、随時募集枠では若手・学生研究や女性研究者活躍支援研究の種別の設定はありませんが、大学院生や若手研究者が研究代表者の応募については、追加で履歴書などの提出を求められる場合があります。

4. 選考方法

共同利用・共同研究委員会において審査の上、採否を決定します。委員の名簿は本拠点のウェブページをご覧ください。

5. その他

- ・研究は本研究所が支出する経費に外部の競争的資金などを加えて実施していただいても差し支えありませんが、主催または共催は本研究所とします。共催の機関を加える必要がある場合は、応募時にその旨を「備考」に記入してください。
- ・やむを得ない事情がある場合、九州大学以外の場所での実施を認める場合があります。
- ・応募に当たって、産業界からの参加が難しい場合、研究計画に対する産業界の研究者からの推薦書（様式自由）を提出すれば、参加に準じるものとして扱います。
- ・複数年度にわたって実施することを考えている場合、2026年度以降にどの種別に応募しどのように研究を進めていくかの希望の概要を応募時に「具体的な計画」欄に記載してください。
- ・研究終了後に提出していただく成果報告書は、個人情報などに関わる部分を除き、原則として本拠点のウェブページで公開します。ただし、3年間程度を限度として公開を遅らせることができます。完了した研究の報告書は本拠点のウェブページの「採択研究・報告書一覧」
<https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp/research-reports/year-2023/>
にある各研究のページで見ることができます。
- ・文部科学省の指導により、共同利用研究から得られた成果を公表する場合、必ず謝辞を入れてください。また、謝辞を掲載していただいた論文を発行された時には、下記のフォームから、論文をアップロードしていただくか、IMI 共同利用・共同研究拠点事務室へご連絡ください。
<https://forms.gle/nnAQsrdqasjyTcmx9>
- ・これまで問い合わせのあった事項に関して「Q&A」を本拠点のウェブページに掲載していますので、参考にしてください。
- ・研究計画、特に産業界との連携に関して、必要があれば本研究所の産学連携窓口が立案を支援しま

す。詳細は以下の問い合わせ先にお尋ねください。

6. 問い合わせ先

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 共同利用・共同研究拠点事務室

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 Tel : 092-802-4408

E-mail: imikyoten@jimu.kyushu-u.ac.jp

<https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp>